

To the senior  
in Japan

# 海外のシニアライフって？ HIRASHIKI'S OVERSEAS REPORT VOL.2

大阪出身で現在アメリカ在住の平敷安常さん(71歳)のレポート第2弾!  
日本では定年退職後を「老後」と捉え、気持ちとしては若くても「お年寄りだから」と、まわりの意識も含め、活動の場を狭める傾向があります。一方アメリカのシニアは、年齢に関係なく明るい服装をしたり、学校に通ったり幅広く活動していますが、全体的に「年齢で制限しない」という意識があるようです。



平敷さんの目から見たアメリカのシニアライフをレポートしていただきます!

ニューヨークで、68歳になり依願退職をしましたが、退職の意を伝えた際、「まだ続けたかったら、いつまでも居ていいですよ」と上司から言われました。後輩に道を譲らねばと、勇退したわけですが、まだ出来るという心残りもありました。多分、日本のシニアの皆様もまだ出来る、今が最高潮という気持ちがありながら、勇退せざるを得ない時期をむかえられた人も多いのではないのでしょうか。「年齢に制限無く、働ける限り、職場に居ていい」というシニアを守る法律が、ニューヨークにあります。不

景気で、簡単に人員整理をするドライなアメリカの会社ですが、高齢という理由だけで、差別したり、解雇すると、雇い主は罰せられます。ニューヨーク独特なのか、他の州にもあるのかは知りません。どんな事情で作られたのか知りませんが、こんな素敵な法律を草案した人は親孝行だったに違いないと思います。私の先輩で、80歳近い現役で、煙たがられながら居残っているのがいますから、法律は確かに守られています。平均して65歳ぐらいが定年の年齢ですが、65歳の誕生日がくると、

## 「年齢で制限しない」

国の健康保険を受ける資格ができません。だから早い目に退職した人は、65歳で健康保険の資格がもらえる日まで、保険無しでいる人も居る訳です。医療費がべらぼうに高いアメリカでは保険無しで大病に掛かると、家一軒は無くなってしまおうといわれるほどで、薄氷を踏む思いで、65歳の誕生日がくるのを指折り数えて待っている人も周囲にいます。

退職しても老後の糧を十分に補えない人は働かざるを得ません。不景気はまだ続いていて、失業率が10%といえますから十人に一人が失業、それでも大手のスーパーなどで、シニアが元気に働く姿を見かけます。大きな工具や木材などを売るスーパーではシニアを優先的に雇うので有名です。若い人たちは顧客の扱い方が下手で、お客と揉め事が多いのですが、シニアは親切で、我侷なお客さんでも忍耐強く対応するので評判が良いけど、つい話し込んで孫の自慢話をしたりするので時間を取りすぎるとい批判もあります。孫の自慢話はシニアの特権だけど、やはり回転が速い商売では嫌われるのかも知れません。

近くにある学校の登校、下校時間帯の交通整理のボランティアもシニア、黄色いシャツを着て、孫のよう

な生徒を見守っています。昔は、夏休みや季節のアルバイトは若者たちのものでしたが、今はシニアも入りこんで競争が厳しくなりました。まあ、怠け者の若者たちに、働くことの厳しさ、尊さを教えるチャンスなのかも知れません。

パン屋さんやドーナツ専門のコーヒー屋さん、比較的安い上に、シニアへの割引もあり、朝などはシニアのお客さんが多いです。映画も割引あり、スーパーも週に1、2度シニア割引デーがあるようです。バス料金も割引あり、但し日本みたいに、70歳からは無料?というわけではなく、250円のバス代が200円になるだけ、やはり日本のシニアの方が優遇されているようですね。

次回も引き続き、平敷さんにアメリカのシニアライフについてレポートしていただきます。お楽しみに!



## ねんりんピックって? 意外におもしろい!

### 喜びや悔しさ、青春はスポーツで!

「優勝できへんかった。すまんかった。」“ねんりんピック北海道・札幌2009”も無事終わり、千歳空港で、ソフトバレーボール大阪府代表チーム「大阪さくら」の監督松原さんの一言です。

ねんりんピックは1989年から始まった高齢者を中心とする総合的な福祉の祭典。スポーツや文化の交流大会が行われ、全国から4,000人を超える選手が集まって日頃の成果を競い合います。この大会は、勝敗よりも高齢者の健康増進と全国から集まった方の交流を目的としていて、「お祭り」的な楽しいイベントもいっぱいです。

そんなねんりんピックで、いつも私たちが遭遇するとても嬉しいことは、勝って、破顔一笑のごとく選手の方が喜んでる姿を見ることです。そしてその逆も…。「喜ぶこと」、「悔しがること」幾つになっても大切なんだなと。ちょっと感動させてくれる選手の皆さんです。

どうですか?そんな気分にしてくれる意外とおもしろい「ねんりんピック」にあなたも参加してみませんか?

ねんりんピック 北海道・札幌2009



今年は10月9日(土)~12日(火)にかけて石川県で開催されます。23種目の大阪府の予選は4~6月にかけて行われます。石川大会 マスコット: ゆーりん

## 問題に挑戦!

## なにわなんでも大阪検定



A 大阪ことばで食べものに関する名詞でないものはどれでしょう?

- ①あめちゃん ②かしわ ③ややく ④あて

B 大阪府では、おおむね100年前から大阪府内で栽培されてきた伝統野菜のうち、現在十数品目を「なにわの伝統野菜」として認証しています。このうち、天王寺の地名がつかない伝統野菜は何でしょう?

- ①かぶ(かぶら) ②だいこん ③水なす ④ごぼう

C 大阪と東京に関する記述で誤っているのは次のうちどれでしょう?

- ①大阪市内の区の数 は東京都内の区の数より多い
- ②大阪府のほうが東京都より面積が大きい
- ③関西国際空港のほうが新東京国際空港(成田空港)より1日の発着可能時間が長い
- ④大阪市営地下鉄(ニュートラムを除く)のほうが東京都営地下鉄より総営業距離が長い

▶解答は下に表記▶

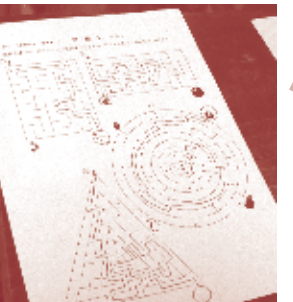
出典:大阪商工会議所「第1回大阪検定」より  
お問合せ:なにわなんでも大阪検定事務センター  
TEL 06-6452-7728(平日10:00~17:00)

「第2回大阪検定」は2010年7月4日実施

## 活組

## 算数も子どものココロも素早く解きほぐします!

おおさかシニアサポーターバンクの活躍② おもしろ算数教室  
1月28日(木) in 大阪市立吉野小学校



「おはようございまーす!」教室に元気な子どもたちの大きい声が響きます。今日は、小学校1年生のクラスでの「おもしろ算数教室」です。それでは…と取り出したのは、紐とリング。「これから算数マジックをします!」子どもたちの目が釘付けになります。

「すごーい!」「なんで?」マジックで盛り上がったところで、今度は、「迷路」の問題が配られます。みんな真剣です。できたら元気よく手をあげてサポーターに見てもらいます。「しっかり線がかけてるね」「ちょっと衝突しちゃったね」と声をかけながら答えに大きな赤丸をつけるサポーターさんたち。最後は、100題の足し算問題に挑戦しました。

5分間でどれ位できるかな?早い子は、2分40秒ほどで「できた!」の元気な声。みんな一生懸命がんばりました。「指を使って計算すると時間がかかったよね。これからは指を使わず頭の中でイメージして計算してみようね。」リーダーの二葉さんが最後に優しく説明して、本日のおもしろ算数教室が終了しました。

算数パズルに熱中する子どもたちは素敵です!



リーダー 二葉登代子さん

## 読者の宝箱 第二回

## みなさんの「宝物」をご紹介します!

絵や写真、引き出しに眠っているラステラー、思い出の品々…

## 太平洋戦争真っ只中、国民学校の1枚。

岡部正一さん 73歳

防弾用に窓のガラスにX印に貼られた紙、後方には奉安殿や二宮金次郎像。これは昭和18年春、国民学校1年生入学時の集合写真です。このときはまだ戦局も押し迫っていませんでしたが、1年半後には写っている校舎も看板もすべてが一晩の焼夷弾による攻撃で灰燼に帰りました。この後卒業までの4年間、勉強する教室に悩まされ続けました。私の思い出が一杯詰まった大切な写真です。

